

第13回 近畿地方 基本問題

- 1 日本の標準時子午線は、東経(135)度で兵庫県(明石)市を通っています。
- 2 紀伊半島の(紀伊)山地からは、紀ノ川・(熊野)川(新宮川)が流れ出ています。
- 3 滋賀県には、県の面積の約6分の1をしめ、日本で第1位の面積をもつ(琵琶)湖があります。
- 4 3の湖から大阪湾へそそぐ(淀)川の水は、上水道や農業用水・工業用水に利用されています。
- 5 4の川は、滋賀県では(瀬田)川、京都府では(宇治)川とよばれています。
- 6 近畿地方の南部は夏の降水量が多く、とくに(大台ヶ原)山から(尾鷲)市付近は、多雨地帯として有名です。
- 7 大阪平野の(近郊)農業は、工業や住宅地の進出によって耕地がへり、ふるわなくなりました。
- 8 淡路島では農業がさかんで、兵庫県の(たまねぎ)の生産は北海道についています。
- 9 京都の南にある(宇治)市周辺は、玉露などの品質のよい茶がつくられています。
- 10 (紀ノ)川と有田川の流域では、江戸時代からみかんの栽培がさかんです。
- 11 紀伊山地ではすぎとひのきがよく育ち、とくに(吉野)すぎは美林として有名です。
- 12 (阪神)工業地帯は、大阪湾沿岸から内陸部にかけて発達しました。第二次世界大戦前までは、日本の工業地帯でした。
- 13 (堺)では石油化学工業、神戸では(造船)がさかんです。
- 14 大阪府南部の泉大津・泉佐野などでは、(せんい)工業がさかんです。
- 15 阪神工業地帯は西部へも発展し、兵庫県西部の(姫路)市を中心とした地域にも広がっています。
- 16 大阪の東部と淀川ぞいにある(門真)・守口・豊中などでは、電気機器の生産がさかんです。
- 17 阪神工業地帯では軽工業の(中小)工場が多いことが特色ですが、この中には、郊外の(工業団地)に移転した工場もあります。
- 18 紀ノ川の河口にある(和歌山)では鉄鋼の生産が行われています。
- 19 近畿地方の世界遺産は、奈良県の世界最古の木造建築である(法隆寺)、白鷺城ともいわれる(姫路)城、古都京都の文化財、古都奈良の文化財、(紀伊)山地の霊場と参詣道など多数あります。
- 20 (京都)や(奈良)にはかつて日本の都がおかれていたこともあって、京友禅・(清水)焼・(西陣)織などの伝統工芸が発達しています。
- 21 (若狭)湾沿岸はリアス海岸で、丹後半島の付け根には日本三景の一つ(天橋立)があります。
- 22 瀬戸内海で一番大きい(淡路)島と神戸市を結ぶ(明石海峡大)橋は、本四連絡橋の神戸 - 鳴門ルートの橋です。
- 23 ポートアイランドや六甲アイランドなどの人工島がある都市は(神戸)です。
- 24 大阪国際空港の騒音などの公害が問題になったため、泉佐野市の沖合に(関西国際空港)がつけられました。
- 25 愛知県の小牧と兵庫県の西宮を結んでいるのは(名神)高速道路です。